

第60回 試験研究成果発表会 (野菜II)

千葉県では、農林水産業に関する最新の試験研究成果を広く関係者の皆様にお知らせするとともに、皆様からの声を今後の研究に反映させるため、各部門・地域で成果発表会を開催します。

参加は無料で、事前申し込みも不要です。お気軽にご来場ください。

※ 座席数には限りがあるため、当日先着70名様とさせていただきます。

※ 令和5年2月下旬以降に、「千葉県公式セミナーチャンネル」にて動画配信する予定です。

日時：令和4年12月6日(火) 13:05～15:45

会場：千葉県長生合同庁舎 4階大会議室(茂原市茂原 1102-1)

【プログラム】

発表1 4～5月のネギ端境期を縮小する栽培技術の確立(1)

～春ネギの出荷延長技術～

(13:15～13:35) 水稻・畑地園芸研究所 東総野菜研究室 大川 佳織

発表2 4～5月のネギ端境期を縮小する栽培技術の確立(2)

～夏ネギの早期出荷技術～

(13:35～13:55) 水稻・畑地園芸研究所 東総野菜研究室 大川 佳織

発表3 ネギ栽培における4～5月どり新作型導入による所得向上効果の推定

(13:55～14:20) 研究マネジメント室 西方 圭

**発表4 ハゼリソウを植栽した秋冬ネギ圃場における土着天敵を活用した
ネギアザミウマの防除**

(14:20～14:45) 病理昆虫研究室 大谷 徹

発表5 ハウス抑制トマトの優良品種の選定(第72回全日本野菜品種審査会)

～黄化葉巻病に強く、多収の新品種～

(14:55～15:20) 野菜研究室 橋本 奈都希

発表6 おいしくて大玉多収となる「チーバベリー®」の栽培のコツ

(15:20～15:40) 野菜研究室 町田 剛史



トンネルを用いた夏ネギ栽培



ネギアザミウマを捕食する
キイカブリダニ



初期の多収を狙える
チーバベリーの2株苗(左)

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、以下に該当する場合には
入場制限を実施することになりますので、御留意ください。

- 1 発熱(体温37.5度以上)、息苦しさ・強いだるさや、軽度であっても
咳・咽頭痛などの症状がある方
- 2 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した方

※入場時の検温に御協力ください。

※御来場の際には、マスクの着用、社会的距離の確保、咳エチケットに御協力
ください。

※会場は扉を開けた状態で換気を行いますので、暖かい服装でお越しください。

【会場のご案内】

○徒歩：JR茂原駅より徒歩約25分。

○バス：JR茂原駅より山田・大多喜・長南方面行バスで「西町」下車、
徒歩約3分。

【お問い合わせ先】

千葉県農林総合研究センター 野菜研究室

電話番号 043-291-9987

043-291-0151(代)



会場住所 茂原市茂原 1102-1